令和8年11月　吉日

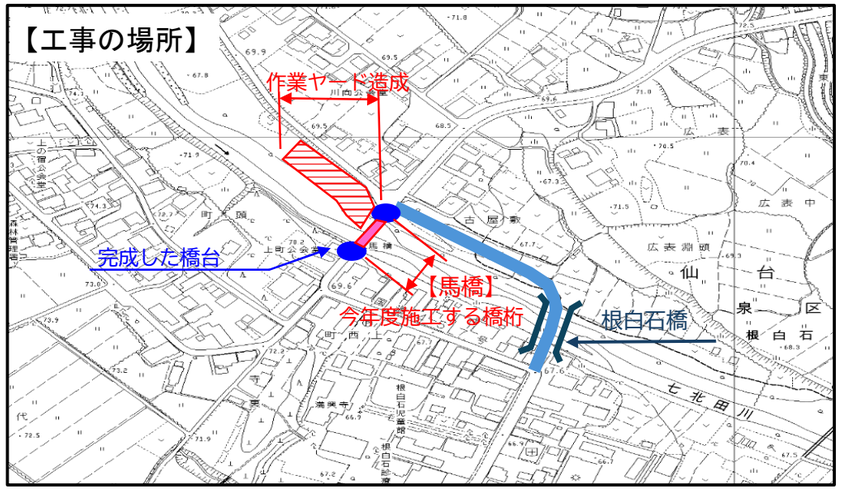
【第８号】

（国）457号　馬橋架替え整備事業　工事だより

日頃より仙台市政ならびに本事業にご理解・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

令和7年8月の橋台工事完了から約1年3ヶ月が経ちましたが、いよいよ、令和8年11月より馬橋の『上部工工事』に着手することとなりましたので、お知らせいたします。

工事は、はじめに左岸上流側の作業ヤード造成から開始いたします。工事期間中は、ご不便やご迷惑をお掛け致しますが、安全に十分配慮し、皆様に喜んでいただける馬橋の早期完成を目指してまいりますので、ご理解・ご協力のほどお願いいたします。



馬橋架替え工事の経過について

旧馬橋は、平成27年9月の関東・東北豪雨により被災し、住宅の浸水被害や通行止めにより地域住民の生活に大きな影響を及ぼしました。

この被災を受け、平成29年3月に『根白石まちづくり協議会』が下流側に新設橋（現:根白石橋）の建設と災害の主たる原因となった橋脚を撤去した馬橋の歩道橋としての架替えを提言し、この提案内容を踏まえ、馬橋架替えの事業計画が策定され、工事開始に至ったものです。

本事業の工事は、令和2年10月に下流側に位置する新馬橋建設工事に着工し、令和4年12月に新設橋（現：根白石橋）及び接続する（市）町東古屋敷線が開通しました。

同年1月より旧橋（馬橋）撤去に着手、令和7年8月に下部工工事が完了し、今回の上部工工事により、橋脚を撤去した馬橋の完了を目指しているものです。

【工事前の旧馬橋】



※七北田川の流れを阻害していた旧橋（橋脚）を撤去し、橋脚のない橋に作り直します。



上部工工事の進め方

今後の馬橋上部工工事の進め方を下流側の『根白石橋の工事写真』を用いてご説明します。なお、記載している施工時期は予定ですので、変更になる場合があります。

R8.11月～12月
【作業ヤード整備工】
・土を運搬～盛土して作業スペースを作ります

R8.12月上旬
【支 承 工】（橋を支える場所）



橋を支える金属とｺﾞﾑでできた台を設置します。

R8.12月中旬～下旬
【地組（桁を地上で組立）～架設工】





作業ヤードで桁をつなげて1本にします。



大きなクレーンで橋台に桁を乗せます。

R8.12月下旬～R9.1月中旬
【床版工】（構造的な橋の床の部分）



床版（舗装の下）の鉄筋を組立てます。

R9.1月中旬～下旬
【床版工】（構造的な橋の床の部分）



床版のコンクリートを打設します。

R9.1月下旬
【伸縮装置工】（橋と道路のつなぎ目）



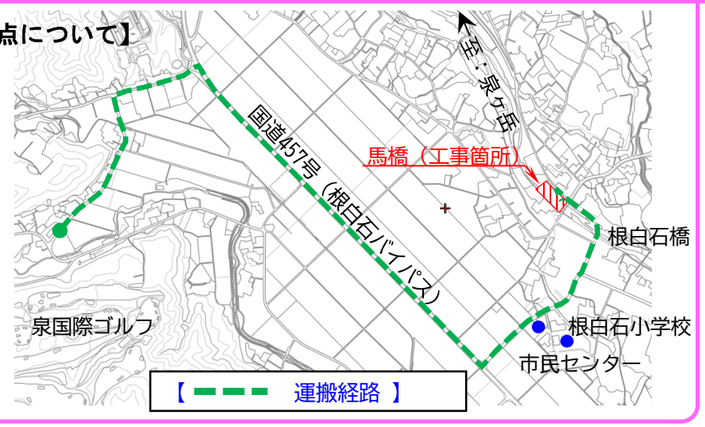
桁と橋台の間にゴム製の装置を設置します。

※この続きは、次号の第９号にて報告いたします。

【工事現場付近での車両通行時の注意点について】

11月からの作業ヤード造成に伴い、大型ダンプトラックで土の運搬作業を行います。運行ルートは（国）457号バイパスから、根白石市民センター前⇔根白石橋⇔上部工現場を予定しております。

出入口等の要所には交通誘導警備員を配置いたしますが、ご通行の際は交通誘導員の合図に従い、徐行にて走行くださるよう　ご協力のほどお願いいたします



【事業に関するお問い合わせ・工事の発注者】
仙台市　泉区　建設部　道路課　道路建設係
担当　：　武田，佐々木　　TEL　：　022-372-3111（内線6443）

【工事に関するお問い合わせ・工事の施工業者】
東日本コンクリート㈱　TEL：022-779-7718（現場事務所）、022-225-4425（本社）
担当　：　伊藤　健一　　携帯：080-5743-0820